

林檎の森

りんごのもり



特集

害虫の生態を探る～ダニの生態について～

ハダニの特徴を知る

去年ダニが6月下旬から多発し、多くの生産者が防除に頭を悩ませた。

春先からの高温・少雨・多照により発生しやすい環境下であり、多照による紫外線が薬剤の残効を短くさせたことも、発生の原因と推測される。

気温が高い状況が続くと、ダニの生態が早まる。予察を遅く始めると、一回目のダニの防除が遅れ、後々まで防除することになる。

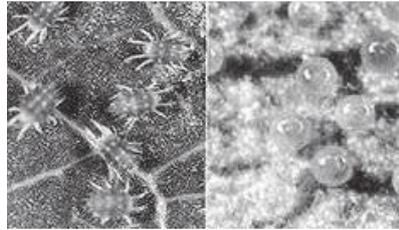
もう一つの問題点として挙げられるのは、ダニの薬剤抵抗性の発達が進んでいる事である。ダニの抵抗性の発達事例は世界的に問題視されており、2011年抵抗性事例報告ランキング10,000件の中でもナミハダニが1位、リンゴハダニが7位となっている。この問題となっている2種類のハダニがランキングの上位に位置している。

さらに、交尾をしなくても卵を産むことが出来るので、短い期間で大量に増殖していくことが可能となっている。

害虫の生態を探る ～ダニの生態について～



名称 オウトウハダニ
卵の色 乳白色～淡黄色
加害部位 葉(葉裏に集団寄生)



名称 リンゴハダニ
卵の色 赤色
加害部位 葉(葉裏に集団寄生)



名称 ナミハダニ
卵の色 透明～白～赤色
加害部位 葉(葉裏に集団寄生)



ハダニの被害と症状

ハダニは、主にリンゴやナシなどの落葉果樹や柑橘類の葉の裏に寄生し、吸汁加害をする。そして吸汁された部分は褐変し、花芽形成や果実肥大、着色に影響を及ぼす。

また、ナミハダニは早期落葉を引き起こすこともあり、秋に発生すると成虫のまま越冬する。

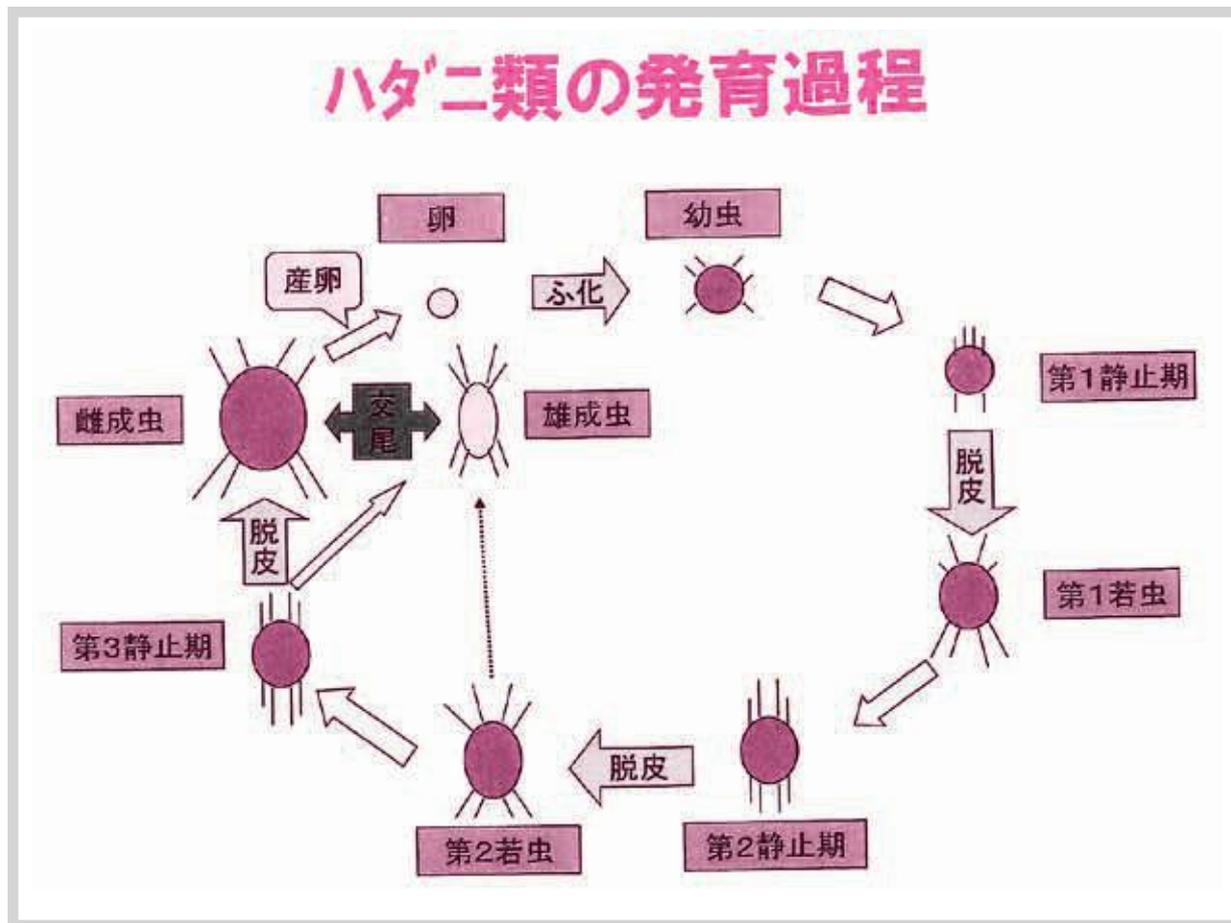
リンゴハダニの場合は枝元にて卵で越冬し、秋の発生により越冬卵が果実のていあ部付近に多数付着することがある。



ハダニの加害により褐変した被害葉

※上のQRコードを読み込むとカラーで各種のダニを見ることが出来ます。

ハダニ類の生態サイクルについて



卵から成虫になるまでの所要日数と9月末までの発生回数

温度	リンゴハダニ	ナミハダニ
16℃	30日	35日
18	23	22
20	18	16
22	15	13
24	13	10
26	12	9
28	11	8
発生回数	6~8回	6~9回

好適な温度 (23℃~27℃) における1雌当たりの産卵数

	産卵数
リンゴハダニ	30~40*
ナミハダニ	約150

ダニの成長サイクルとして上図の流れとなっている。また、ナミ

ハダニではこのサイクル1周が約2週間となっているが、気温が28度前後であれば1週間程に短縮すると言われている。

上図のように気温によってダニの生態サイクルが変わる為、気温が高くなってきた時には、ダニが増殖する前に防除が必要となる。そのため予察をする事を考えておかなければならない。

予察する場所としてナミハダニは樹の根本の小草の葉裏、胴木の幹付近の徒長枝の葉裏、また、リンゴハダニは枝先の葉裏に生息していることが多い為、その箇所を要観察しておくとうい。

そして発生状況に応じた薬剤の選択をしていく事によりその後の防除が楽になる。防除の際には園地の草を刈り、約2~3日後にハダニ類が樹に上がってきたタイミングで散布するとよい。

また、胴木や下草への薬剤到達を考え、銅板や噴口を下に向けるなどの設定をすると更に薬剤の到達が良くなる。

予察など薬剤の選択についてはお気軽に農業振興課にお問い合わせください。

topics

畑を見守るフクロウ

01

ネズミ対策の耕種的防除が期待されているフクロウ。相馬管内にはフクロウの巣箱が設置されている園地が見受けられる。

その中のある園地ではフクロウがようやく住み着いた。その巣箱は元地域おこし協力隊の鹿内あかりさんがデザインし、園主は気に入っていた。

園主は「この巣箱に住み着いてくれてうれしい。今後はネズミを捕食し、密度をさげてほしい。」と園主は期待をよせていた。



畑を見回す幼鳥のフクロウ

topics

豊作願い田植え開始

02

5月17日より、ライスロマンクラブが田植えを開始した。

今年は天候も苗の状態も良く、関係者は今年の出来秋に期待しながら、作業に精が出ると言っていた。

同クラブの佐藤喜久男組合長は「作付面積は毎年減っているが、今年も良い米を作り、少しでも作付面積の増加に繋がっていただけると願っている。」と述べていた。



スムーズな作業の進行に作業員に気合が入る

topics

省力化の確立を目指して

03

五所地区の山内敬三さんの園地では、5月13日にドローンを使った授粉作業が行われた。

当日は(株)北東北スカイテックがドローンを操作し、約5反歩の作業を10分程で終えることが出来た。

園主の山内さんは「初めて取り組むドローンでの授粉作業だが、課題も見つかったことで、また来年も挑戦していきたい。」とこれからのリンゴの生育に期待をよせていた。



満開の花の上空をドローンが飛び回る

topics

リモート研修会行われる

04

金融共済課では5月27日、本所にて2020年度国庫金振込事務研修が行われた。

この研修は農林中央金庫青森支店が行い、県内JAの10農協金融担当者が一斉にリモート研修での参加となった。コロナウイルスの拡大抑制のための措置であり、研修に参加した職員は「移動せずこのように研修が出来て良い。また機会があればこの様式で参加したい。」と感想を述べていた。



初のリモート会議に集中して参加する職員

青空リンゴ作業体験教室

5月14日、相馬小学校3年生の児童24人は五所地区の佐久間康幸さんの園地にて、授粉作業を行った。

このリンゴ作業体験は、毎年3年生の児童らが行っており、1年を通して授粉作業から摘果や袋掛けなどの作業を行い、収穫まで取り組んでいる。

始めに農業振興課米澤主任から花の部位や器官の名前の説明があり、子房が果実になるなどの話をすると児童らは「こんなに小さくて丸いものが大きいリンゴになるんだ。」と驚いていた。

作業は中心花を選びながら行う為児童らは始め戸惑っていたが、作業を進めていくうちに慣れてきて、あつこい間に授粉作業を終えた。児童らは「もつとやりたい。」という声があり、終始楽しい様子であった。

帰りにマメコバチの巣を見て帰り、今日作業した授粉作業を八チも行っていることを知り、「働き者だね。」と感心していた。児童らは次回の摘果作業を楽しみにしていた。



イラスト見て器官の名前を勉強する



「一緒に勉強しましょう」と声をかける園主(写真右)



保護者の方に授粉のコツを教わる



付けた部分が赤くなるのが楽しいな

記者の目線から

今年の3年生も元気がいっぱい好奇心旺盛で、何でも質問し取り組んでいました。

これから摘果作業や袋掛け等の作業を経て、どんなリンゴが出来るのかワクワクしてきます。

児童がリンゴ作業に理解を深め、地域の主力農業としてこれからも興味を持ってくれるように取り組んでいきたいと思えます。



マメコバチの家を発見!!

青年部通信



事務局 小野 朋宣



待望の田植え開始

青年部では、5月号でも紹介させてもらった播種作業を経て、5月15日に田植えを行った。

青年部の田んぼは約1反5畝あり、去年は12俵と50キロの収穫があった。今年は少しでも上回ろうと13俵を目指し、願いを込めて田植えを行った。

少し水を抜くタイミングが遅かったようだが、毎年オペレーターを務めている福島さんが行った為、大半が上手く植えることが出来た。水が溜まりやすく機械で植えても苗が浮いて来る所や角の部分などには部員らで田んぼに入り手植えをし楽しんでいた。

作業終了後育苗箱の洗浄も行い、毎年これから行う作業に部員らはしっかり覚える様に取組んでいた。田植え作業と並行し、相馬ごども園のグラウンドの草刈りと、野菜畑の耕起も行われた。

相馬ごども園での作業は毎年行っており、例年では作業中にはいつ



参加した部員らで草刈りも行った。



「思った以上に上手く育った」と述べる部員ら



田植えを見守る部員ら



積み込まれたマットを田植え機にセットする



初体験ながらもテキパキこなす部員



ベテランオペレータの背中が頼もしい

も部員らを窓から園児らが応援しているのだが、今年はコロナウィルスの関係から声援が聞こえず寂しい様子であった。

こども園では毎年青年部らが収穫したもち米を提供し、餅つきを園児らと一緒に言い、ついた餅を全員で食べて楽しんでいる。今年もこの行事が出来る事を願いながら環境整備作業をしていた。

部員らは「こうして地域の力として毎年声をかけてもらい、必要とされていることが嬉しい。これからも園児らの笑顔を見れる様取り組んでいきたい。」と意気込みを語っていた。



こども達が思い切り走り回れるように整備

今年はここが違う！

例年であれば漏水防止の為に畦に畦波を設置しているのだが、今年の水田溝切り機でシートを張り漏水を防ぐ作業を行った。このシートを張り付けたことによって畦波と同等の効果が得られているのではないかと感じている。

また、畦波を設置する時間よりもこのシートを張り付ける方が早く作業を終えることが出来た。

来年もこの作業を行い、更に効率の良いものにしていきたいと、今回見えた課題を話し合っていた。



少し固めの土を力いっぱい起こす



丹精込めて育てた苗の成長が楽しみだ



協力しスムーズに作業をする部員ら

事務局の田植え後記

今回初めて私も田植え機を運転させてもらいました。

いつも見ていて簡単なものだと感じていましたが、実際に操縦してみると真つ直ぐに進むことすら困難でした。

田植え機にベテランのオペレーターに同車してもらいアドバイスを沢山もらいましたが、その言葉を聞く余裕もありませんでした。

終了後自分の植えた後を見てもみると、グニャッと曲がり隣の列のベテランオペレーターの植えた後とは比べ物になりませんでした。

毎年青年部のもち米はシートンに関係なく買っていた方が多い事から、楽しみにしている方もいるんだなと感じています。今年も良い出来秋に期待して皆さんにお届けできればと、部員一同思っております。



○りんご作業（6/15～7/15）

管内のりんごの肥大状況は、6月1日現在でふじが12ミリ（管内平均）と昨年よりも5日～6日程度遅い生育となっています。

今後は、高品質・大玉果実生産と来年の花芽を充実させるため適正着果に努めて下さい。

○黒星病に注意しましょう

黒星病の生態は気温が25℃以上になると動きが停滞すると言われていますが、低温で降雨がある場合は胞子が飛散されるため注意が必要です。

黒星病の被害葉・被害果は菌密度低減のため、摘み取り適正に処分して下さい。今後の防除ポイントは、風が強い日の薬剤散布はできる限り避けて下さい。また、散布ムラを少なくするため適正な散布量を守り、降雨がある場合は雨前防除に努めて下さい。

管内のりんご肥大状況（6月1日調査）

	湯口	紙漉沢	相馬	平均	昨年	平年
ふじ	12.8	11.4	11.9	12.0	17.4	13.0
王林	16.9	13.4	16.1	15.5	20.2	15.4
つがる	14.8	13.6	13.0	13.8	19.0	14.5

※単位は（mm） 平年値は過去10年間の平均値

○水稲

苗の活着後は、平均気温が高い時は浅水にして分けつを促進し、逆に低い時は深水にして低温障害の発生を防ぎましょう。なお、水の掛け流しはしないようにしてください。

移植後の水管理は、天候の良い日は2～3cmの浅水にし、低温が続くときは5～6cmのやや深水にして、分けつを促進して下さい。

また、除草剤の効果を持続させるため、田面がでている時は、処理層を壊さない為に水を静かに足してください。

散布計画りんご病害虫防除暦（第7回目～8回目）

回数	散布量	散布時期	基準薬剤	希釈倍数	備考
7	500㍓	落花40日後 (6月下旬)	チオノック モスピラン カルシウム剤	500倍 4000倍	○ダニの発生に注意し、増加傾向になったら早めにダニ剤を散布する。
8	500㍓	7月上旬	キノドー顆粒 又はオキシラン イカズチWDG ウララ カルシウム剤	1000倍 500倍 1500倍 4000倍	○ピレスロイド剤を使用した場合、周りに放任園が無い場合次回のモモシンクイガ防除を省略できる。

果実販売動向

販売課 田中 瑠偉



5月の果実動向は、大型連休明け以降、青果物全般にやや落ち着いた荷動きとなっております。

いちごについては、活発な家庭内需要により安定した販売から終盤を迎え、売場は縮小傾向となりました。

スイカについては、連休中の在庫が一掃されたことにより入荷減となり、加えて消費地気温の上昇からカット・ブロック加工売りが拡大されたことにより、引き合いの強い状況となりました。

輸入果実については、キウイ・種なしぶどう・バナナ等が引き続き売場の中心となっております。一方、メロンについては、入荷増となりましたが、業務需要が停滞する中、価格の割高感から売場拡大が進まず荷動きの鈍い状況が続き、さくらんぼについても、贈答需要の落ち着きからパック・化粧箱とも引き合いは弱く、厳しい販売となり

ました。

量販店では、家庭消費の高まりから前年を大幅に上回る売上で推移していましたが、緊急事態宣言が解除されるたびに、落ち着きつつあります。また、百貨店・業務関係は徐々に再開されていますが、発注はまだ回復していない状況です。

その中、りんごについては、2019年産収穫量が40万9,800トン（前年比92%）と、過去10年間で2番目に少ない流通量であること、「巣ごもり消費」による前進出荷により、さらに在庫が少ないことから高値基調で推移しました。

今後の見通しとしては、スイカが消費地気温上昇とともに売り場は拡大傾向にあり、輸入果実のキウイ・ぶどう・バナナ等とともに売場展開が予想され、メロン・さくらんぼについては引き続き厳しい

い販売の見込みのなか、りんごについては、冷ケース中心の限定的な販売となり、品質懸念と高値から荷動きは活発ではありませんが、競合果実が多くはないことから保合いでの販売推移が見込まれます。



入庫に向けコンテナ洗いを行う

別表 全農あおもりデータ（5/31累計）、在庫数量は県りんご果樹課作成（4月末）

品 種	サンふじ	ふ じ	王 林	ジョナ	む つ	その他	合 計
単 価 (円)	3,213	4,544	3,002	3,805	4,634	2,944	3,167
前 年 比 (%)	125	107	103	128	100	109	117
在庫数量 (ト)	4,153	20,660	3,864	7,304	152	3,494	39,627
前 年 比 (%)	60	90	116	72	76	104	85

直売所「林檎の森」

直売所リーダー 津嶋 育美



いつも直売所「林檎の森」をご利用頂きありがとうございます。

さて、直売所には山菜が毎日のように入荷していますが、最近はみずの入荷が多くなっています。

シャキシャキ感とみずみずしさが定評で、地元の方から県外の方まで購入していただいている他、電話での問い合わせも多く、地方発送も頼まれたりする程人気があります。様々な調理方法でお召し上がりください。

また、様々な料理が出来る山菜としてわらびも好評です。味噌汁に入れたりするのも美味しいので、試してみてください。

夏本番に突入するとメロンやスイカ、嶽キミも入荷予定ですのでその時にもぜひお立ちよりください。



様々な調理に使える「わらび」



今が旬大人気山の幸「みず」

🍏 直売所「林檎の森」の新しいスタッフ紹介 🍏



名前

古川 ^{かるあ} 華留愛

学歴

聖愛高校出身

働いた感想

大変なことが多いが、先輩に優しく教えて頂き、日々成長しています。お客様からの「ありがとう」の声が嬉しく、私の頑張る源となっています。

趣味・特技

歌を聴いたり、歌う事が好きで、スケートボードもしています。

意気込み

笑顔で接客し、多くのお客様に楽しくお買い物してもらえるように頑張ります。

地域おこし協力隊 活動記 Vol.61



こんにちは！
早いもので着任して3年の月日が経とうとしています。北野はこの6月に協力隊を卒業します。
「相馬のいい処と自分の得意を組合せて、相馬にもっと元気と笑顔を」をポリシーに活動してきました。今回は、相馬の思い出ベスト3を振り返ります。

第3位は「ねぶた」

いつかあの輪の中に入れてもらいたいなと思っていた「ねぶた」。着任まもない私に太鼓まで叩かせていただけたのは嬉しい限りでした。でも他所者のオヤジにとって、この囃子が手ごわかった～。人前で叱咤激励される日々の練習、精神的にきつかったのはここだけの話です。相馬のねぶた、最高～！



第2位は「そうまdeポタリング」

限られた時間の中で、いかに相馬のいい処を廻るか。考え抜いた末にたどり着いたのがサイクリングでした。来相したお客様が相馬のファンになったこと。そして、その方々がリピーターとして、また相馬に来てくれたことがなにより嬉しかった。昨秋の「りんごの収穫ライド」では、相馬の高校生も一緒に案内してくれました。りんごもぎ体験では農家さんの協力も。相馬は人も最高です！



第1位は「そうまdeアルペントレーニング」

着任前にスキー場で知り合ったシニアレーサーの方々から、いい練習ができていない現状を聞いていました。そんな私は「スキーのメッカ」相馬の協力隊。ここでならいい練習ができるはずと、多くの方々にご協力いただいて実現できました。平均年齢70歳のレーサー達が熱心に練習する姿には胸を打たれました。そして何回も足を運んでいただいたことが継続への励みになりました。



この地には家族とともに骨を埋める覚悟で移住してきました。あの頃2歳だった息子も5歳になろうとしています。着任早々から相馬の方々にはとても温かく受入れていただき、たいへんお世話になりました。ありがとうございました。卒業しても相馬が大好きなことに変わりありません。弘前に定住し、ねぶたも、サイクリングも、スキーも、まだまだ相馬との繋がりは続くはんで、これからも北野家とおつきあいしていただけると嬉しいです。へば、また相馬で！

(*) 相馬地区公式HP (<http://www.city.hirosaki.aomori.jp/soma/>)



昭和56年10月15日に発行した「相馬農協広報 第27号」から始まった田沢勝衛さんの川柳コーナー。読者の皆様には毎回好評を頂き、川柳コーナーへと定着しました。

そして、約39年間の連載を今月の川柳において終了する事となりました。

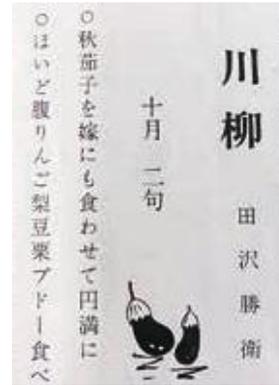
田沢さんは現在95歳という年齢でありながら、毎月そんな年齢を感じさせないような力強い字で原稿を頂き、元気をもらってました。本所内にも田沢さんが25歳の時に書いた歌が飾られており、職員はその歌を見て業務に励んでいます。

最終掲載号となった今回は今年開催予定であったオリンピックの歌と、様々な場所で歌い喜ばれている「お岩木やま」の歌、そして川柳を掲載しましたので是非ご講読頂けたらと思います。

永きにわたり連載して頂き有難うございました。今後のご活躍も期待しております。



田沢さんの記念誌を手に記念撮影



広報掲載第一回目の川柳

～39年の連載に幕を閉じる～

東京オリンピックの歌
（つがる）
（小原節）
パラリンピックの歌

三 アアサアアアダシタガアアヨイヤ
待ちに待った東京オリンピック
令和二年に二度目のチャンス
熱いおもてなし笑顔で迎え
日本の良さを世界に示そうよ
二 アア
大和心で鍛えに鍛えた技で
多くの障害乗り越えて
晴水の舞台でベストを盡し
めでたく勝ちとり感動ありがとう
一 アア
國をあげてのスポーツ文化の祭
正義の心で正々堂々闘い
首には金銀輝かせ
東京の空に日の丸高々と
世界の平和
小原東京オリンピック
パラリンピック

令和二年二月二日 丑所 田沢勝衛 九十五才

お岩木山

(三山ひろし 著)

一山よく お岩木山よ

白無垢姿の気高さに

お山の神様 うれしい笑顔

どなたも手厚くお守りなされる

二山よく お岩木山よ

春は似合の白帽子 かぶり

満開の空に ぼっかり浮ぶ

お山の姿は 日本一よ

三山よく お岩木山よ

うだるような夏の暑さには

涼しい水と風を おまかせ

心は情けの親まさり

四山よく お岩木山よ

秋には 第の衣を まとい

きれいだくと 称えられ

お山に 供えて感謝する 穂

令和二年二月二日 五所

田沢 務衛

九十五才

感謝 感涙 川柳

四月発表 多くの美男美女

初々しい輝く笑顔

おめでとうございませす

和と力と情熱・團結で

絶対にコロナに打ち勝ち

益々発展するJA相馬村

時には笑い悲しみ励げまし

助け合い色々楽しい人生勉強

五十年に感謝の涙止まらず

農協役員室で——ネズミ盗聴記

元農協学園長

秋田 義信



農協の役員室。常連の油売りとオンベと放送局が居てゴダグを言っている。

油売り「テレビや新聞をみていると、どうもわからないものがあるじゃ」

オンベ「ナニや」

油売り「たとえば原因と要因、事件と事案、ライスカレーとカレーライスなどよ」

オンベ「ウーン、メシ（飯）の上にかレーをかけるのがカレーライス、メシの横にかレーを置くのがライスカレーではないか」

油売り「事件と事案の違いは？」

オンベ「ウーン、弁護士たちが、つかいわけているな」

油売り「国会内の自民党と公明党の違いは？」

オンベ「ウーン、自民党内の公明会派のような存在ではないか」

油売り「津軽衆と南部衆の違いは？」

放送局「有っても無いふりをするのが南部衆、無くても有るふりを

するのが津軽衆だべ」

オンベ「レールの上を上手に渡るのが南部衆、新しくレールを敷こうとするのが津軽衆か」

油売り「忘年会などで、最後に勘定（かんじょう。支払い）のとき

「ワ（吾）サ、マガセロ」と支払いに立つのが津軽衆、便所へ行くのが南部衆だべ？」

放送局「民謡を聴いても、津軽のもの南部のものはリズムが実に違うなあ——」

オンベ「南部の民謡はベゴ（牛）で物を運搬して、歩きながらうたったものだぞうだ」

油売り「南部からは斉藤又四郎とか吉幾三とか、いな・かっぺえなどは出ないな——」

放送局「上北郡は？」

オンベ「あっこ（あそこ）は会津、秋田、岩手から入植した人々が多

いから合衆国ですよ」

油売り「ところで、湯口の人と下

湯口の人はどう違うか」

相厚
豊心
佳郷

大正十五年生
義信



心の豊かな人々が

住んでゐる所は

佳みよい所

カネがあつてと心が

やせてゐる人と

ある

・ 購買課から ・

大好評!!両手が使える収穫鋏 税込み **¥1,320**で販売中!

- ☆ワンプッシュで切断タイプ ☆摘果作業にも使える
- ☆リピーター多数!!



編集部のおつひやき～編集後記～

いつも広報誌「林檎の森」をご講読ありがとうございます。
さて、今月号にもありますように毎月掲載していた田沢勝衛さんの川柳が今月で連載終了という残念なニュースがありました。という事で御礼の挨拶に行ってきたのですが、95歳とは思えないような元気で迎えてくれました。掲載してあるオリンピックの歌などは命がけで書き上げたと言って感動しました。来年の年金友の会も楽しみにしていたので、その時にまた会えることを楽しみにしています。 By tomashi

理事会だより

5月20日(水)

- 1) 検査結果の通知事項に対する改善状況報告について
- 2) 4月末残高試算表について
- 3) 組合員の脱退・加入について
- 4) 「コンプライアンス・マニュアル」の一部変更について
- 5) 職員就業規則およびパート・アルバイト就業規則等の一部変更について
- 6) 貸付関係について
- 7) りんで販売関係について

今月のあなたの運勢 ★ 7月 ★

モト・オサンドラ



♈ 牡羊座 ★ 3/21 ~ 4/19

全体運
ハブニングもありますが、うれしい心の交流も。すてきな景色を見掛けたら写真を撮って。共有してハッピー

健康運
スクワットなど少しきつめの運動にツキ

幸運を呼ぶ食べ物
ズッキーニ

♉ 牡牛座 ★ 4/20 ~ 5/20

全体運
心配のし過ぎは禁物です。話してみればあっさり解決することも。状況把握をきちんとするのが開運のポイント

健康運
休憩を小まめに取って。気分転換が大切

幸運を呼ぶ食べ物
スモモ

♊ 双子座 ★ 5/21 ~ 6/21

全体運
あなたの笑顔が周りの人をハッピーにします。「ありがとう」の言葉をたくさん伝えてください。買い物にツキ

健康運
ダンスやボルダリングなど楽しい運動を

幸運を呼ぶ食べ物
アユ

♋ 蟹座 ★ 6/22 ~ 7/22

全体運
情報を小まめにチェックしてラッキーをキャッチ。連絡も自分からしてみよう。アクティブに動くほど吉

健康運
食事は栄養と見た目にもこだわって

幸運を呼ぶ食べ物
桃

♌ 獅子座 ★ 7/23 ~ 8/22

全体運
上昇運です。体調も上向きで活動量も増加。やりたかったことを始めて。「楽しい」にたくさん巡り合えるはず

健康運
プロの指導にツキ。良い巡り合いあり

幸運を呼ぶ食べ物
ゴーヤー

♍ 乙女座 ★ 8/23 ~ 9/22

全体運
UVカットの帽子や保冷剤を準備。暑さ対策には万全を期しましょう。栽培や余暇の計画も綿密に立てて◎

健康運
水分補給をしっかりと。休憩も忘れずに

幸運を呼ぶ食べ物
ミョウガ

♎ 天秤座 ★ 9/23 ~ 10/23

全体運
考え過ぎは失敗のもと。感じるままにシンプルに動いた方が、スムーズに進みます。おしやれに時間をかけて

健康運
運動前には準備運動をしっかりと

幸運を呼ぶ食べ物
メロン

♏ 蠍座 ★ 10/24 ~ 11/22

全体運
勢いのある好調運。いろいろなところから声が掛かりそう。経験したことのないものに挑戦した方が楽しめます

健康運
弱い部分はサポーターなどでガードを

幸運を呼ぶ食べ物
葉ショウガ

♐ 射手座 ★ 11/23 ~ 12/21

全体運
追い風に恵まれます。ゆっくりスタートして、後半からスピードアップするのが成功のこつ。作業の洗い出しを

健康運
筋力アップのトレーニングがお勧め

幸運を呼ぶ食べ物
モロヘイヤ

♑ 山羊座 ★ 12/22 ~ 1/19

全体運
オーバーワークの危険があります。1人で無理をしないで周囲に相談しましょう。好きな曲を聴いてストレス発散

健康運
疲労回復効果のあるマッサージが◎

幸運を呼ぶ食べ物
ウナギ

♒ 水瓶座 ★ 1/20 ~ 2/18

全体運
きちょうめんくらいがちょうどいいようです。一つ一つ確認して進めましょう。見晴らし台がラッキースポット

健康運
継続は力なり。いつもの健康法が一番

幸運を呼ぶ食べ物
スズキ

♓ 魚座 ★ 2/19 ~ 3/20

全体運
好調運です。グッドアイデアが浮かんできそう。実現に向けて行動を開始して。思い切りの良さが道を開きます

健康運
リズムに合わせて体を動かしましょう

幸運を呼ぶ食べ物
ナス

表紙物語

今月の表紙は5月26日に相馬子ども園の園児ら16名が、本所に訪れ青年部と女性部に御礼のお手紙を届けに来てくれた時の記念に撮影した一枚である。

青年部は野菜畑の耕起とグラウンドの草刈り、女性部は野菜畑に野菜を植えて環境整備を以前に行っていた。

今回はコロナウイルス感染防止の為、園児らは直接関わりを持つことが出来なかった事からお礼の手紙として届けてくれた。

園児らは代表して3名が大きい声で「畑を手伝ってくれてありがとうございました。」と感謝の気持ちを伝え、全員で「ありがとうございました。」と声を揃えて元気に伝えていた。

「この先も園児らの野菜畑に良い野菜が取れるように一生懸命作業をしていきたい。」と柴田部長は意気込んでいた。



園児らの感謝の気持ちに笑顔がこぼれる



代表した3人で声を揃えて感謝の言葉を伝えた



QRコードをスマートフォンで読み込んで様子を動画で見る事が出来ます。
(wi-fi環境下で動画を見る事を推奨します)



絵や文の解説をしてくれる園児ら

JA相馬村広報

林檎の森

2020.6 Vol.455

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2020年6月15日

JA 相馬村概況

〈令和2年5月末日現在〉

組合員数	867人
(うち准組合員数)	369人
出資金	628,330千円
貯金額	8,973,884千円
共済保有高	3,302,736万円